

## 第4号議案

一般社団法人兵庫県社会福祉士会

2021年度決算(案)ならびに監査報告について

# 一般社団法人兵庫県社会福祉士会 2021年度決算（案）について

2021年 4月 1日から2022年 3月31日まで

兵庫県社会福祉士会

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	差 異
(1) 経常収益			
受取入会金	700,000	530,000	170,000
受取会費	30,850,000	30,290,000	560,000
会費	30,600,000	30,124,000	476,000
準会員会費	150,000	66,000	84,000
賛助会員会費	100,000	100,000	0
事業収益	43,959,000	44,415,760	△ 456,760
研修センター事業収益	16,457,000	14,972,300	1,484,700
広告収入	200,000	257,940	△ 57,940
受取補助金等	5,000,000	5,000,000	0
受取寄付金	2,000	9,879	△ 7,879
会員寄付金	1,000	9,879	△ 8,879
その他寄付金	1,000	0	1,000
雑収益	2,000	97,039	△ 95,039
受取利息	1,000	641	359
派遣調整手数料	0	79,238	△ 79,238
その他雑収入	1,000	17,160	△ 16,160
経常収益計	97,170,000	95,572,918	1,597,082
(2) 経常費用			
事業費	55,820,000	45,685,884	10,134,116
給与手当	8,286,000	4,949,529	3,336,471
事務消耗品費	3,181,000	1,414,622	1,766,378
印刷製本費	6,599,000	6,099,627	499,373
通信運搬費	2,334,000	2,524,345	△ 190,345
租税公課	72,000	500,117	△ 428,117
保険料	3,000	0	3,000
賃借料	2,384,000	1,715,720	668,280
リース料	148,000	119,813	28,187
支払負担金	4,060,000	2,199,215	1,860,785
業務委託費	665,000	547,000	118,000
支払手数料	179,000	151,507	27,493
保守料	9,000	5,991	3,009
諸謝金	17,363,000	18,498,423	△ 1,135,423
講師交通費	2,025,000	1,006,119	1,018,881
スタッフ日当	4,461,000	4,816,911	△ 355,911
スタッフ交通費	3,802,000	952,789	2,849,211
研修費	0	5,500	△ 5,500
新聞図書費	208,000	178,656	29,344
雑費	41,000	0	41,000
管理費	38,763,000	36,844,029	1,918,971
給与手当	17,698,000	15,849,612	1,848,388
賞与手当	1,340,000	1,379,300	△ 39,300
法定福利費	2,198,000	2,237,825	△ 39,825
福利厚生費	250,000	307,140	△ 57,140
事務消耗品費	111,000	230,657	△ 119,657
備品費	200,000	232,157	△ 32,157
印刷製本費	880,000	664,697	215,303
通信運搬費	940,000	1,352,538	△ 412,538
租税公課	90,000	199,343	△ 109,343
保険料	5,000	4,300	700
賃借料	580,000	610,071	△ 30,071
リース料	1,200,000	1,596,499	△ 396,499
連合体会費	9,000,000	8,902,000	98,000
支払負担金	800,000	570,200	229,800
日本社会福祉士会事務委託金	140,000	107,000	33,000
交際費	10,000	0	10,000
業務委託費	980,000	713,880	266,120
支払手数料	104,000	146,378	△ 42,378
保守料	90,000	182,875	△ 92,875
諸謝金	326,000	155,577	170,423
講師交通費	55,000	21,060	33,940
スタッフ日当	50,000	0	50,000
スタッフ交通費	210,000	159,920	50,080
研修費	400,000	221,000	179,000
新聞図書費	96,000	0	96,000
引当金繰入	1,000,000	1,000,000	0
雑費	10,000	0	10,000
経常費用計	94,583,000	82,529,913	12,053,087
評価損益等調整前当期経常増減額	2,587,000	13,043,005	△ 10,456,005

評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	2,587,000	13,043,005	△ 10,456,005

# 貸借対照表

2022年 3月31日現在

兵庫県社会福祉士会

科 目	当年度	前年度
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金預金	30,955,246	22,833,712
未収金	25,588,281	21,669,864
前払金	1,807,570	0
前払費用	0	267,800
流動資産合計	58,351,097	44,771,376
資産合計	58,351,097	44,771,376
II 負債の部		
1. 流動負債		
未払金	6,047,807	6,787,630
前受金	40,000	40,000
前受会費	40,000	60,000
預り金	1,542,111	1,245,572
流動負債合計	7,669,918	8,133,202
2. 固定負債		
記念行事引当金	1,000,000	0
固定負債合計	1,000,000	0
負債合計	8,669,918	8,133,202
III 正味財産の部		
1. 指定正味財産		
指定正味財産合計	0	0
2. 一般正味財産	49,681,179	36,638,174
正味財産合計	49,681,179	36,638,174
負債及び正味財産合計	58,351,097	44,771,376

(単位：円)

増 減
8,121,534
3,918,417
1,807,570
△ 267,800
13,579,721
13,579,721
△ 739,823
0
△ 20,000
296,539
△ 463,284
1,000,000
1,000,000
536,716
0
13,043,005
13,043,005
13,579,721

# 財産目録

2022年 3月31日現在

兵庫県社会福祉士会

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	金額
(流動資産)	現金 預金	手元保管	106,693
		普通預金	20,833,904
		三井住友銀行神戸営業部(普通)	11,625,981
		ゆうちょ銀行(普通)	6,573,113
		ゆうちょ銀行(振替専用)	2,634,810
		定期預金	10,014,649
		三井住友銀行神戸営業部(定期)	10,014,649
		未収金	25,588,281
		前払金	1,807,570
	流動資産合計		
資産合計			58,351,097
(流動負債)	未払金 前受金 前受会費 預り金 職員源泉所得税 職員住民税 講師源泉所得税 社会保険料 義援金 その他		6,047,807
			40,000
			40,000
			1,542,111
			86,274
			47,200
			193,296
			156,364
			797,259
			261,718
流動負債合計			7,669,918
(固定負債)	記念行事引当金		1,000,000
固定負債合計			1,000,000
負債合計			8,669,918
正味財産			49,681,179

一般社団法人兵庫県社会福祉士会 2021年度監査報告について

2022年5月3日

一般社団法人兵庫県社会福祉士会

会長 谷口 弘 様

監事 塩尻 点

監事 土谷 長子

### 監査報告書の提出について

本会定款第42条 監事監査等に関する規程に基づき、別紙のとおり監査報告書を提出いたします。

以上

# 2021年度 監査報告書

本会監事 塩尻点、同 土谷長子は、一般社団法人兵庫県社会福祉士会（以下、「同会」という。）第23回総会(2021年3月27日開催)、および第25回総会(2022年3月26日開催)の議決に基づき、2021年4月1日から2022年3月31日までの期間について記載された同会の事業報告および貸借対照表、収支計算書等の計算関係書類（以下、「計算関係書類」という。）の内容について、同会理事会の職務執行状況を示す報告、説明および各種書類に基づいて監査を行いました。

それらについて、以下のとおり報告いたします。

## 1. 監査方法の概要

各監事は、事業報告および計算関係書類の内容について監査を行うにあたり、同会定款に基づいて理事会その他重要な会議に出席した他、本会定款、規程、規則に基づいて各担当理事、各委員会の長、事務局長および各担当者からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本会および各委員会において事業及び収支の状況を調査し、必要に応じて各委員会の長に対し活動の報告および説明を求めました。

また、会計担当理事および事務局担当者から報告および説明を受け、計算関係書類、附属明細書および証憑などの各種書類を確認し検討を加えました。

土谷監事は、主に事業報告・会計報告に関する書類を精査し書面監査をしました。

## 2. 監査の結果

- (1) 各種事業に関する報告は、同会の事業執行状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 計算関係書類は、同会の予算執行および財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (3) 計算関係書類、附属明細書および証憑は、記載すべき事項を正しく示しており、指摘すべき事項は特にありません。
- (4) 理事会の職務遂行に関する不正の行為または法令もしくは同会定款、規約、規程、規則に違反する重大な事実は認められません。

## 3. 意見

### (1) 事務局管理業務と事務局管理費の整合について

新しい通信ツールやデータ管理ソフトの活用等による管理業務の合理化は始まったばかりと考えられます。事務局の勤怠管理についてもデジタル化を実施し、新しい受託事業管理にも活用できるようになりました。引き続き事務局管理業務の実態に見合うよう規程の改訂をするなど、諸規定と事業運営の実態の整合に努力してください。

受託事業の管理業務が増え続けていますので、事務局が担当している多様な管理業務について、会員理解が進むように発信していただきたいです。

### (2) 事業予算策定と予算執行管理について

公益法人向け会計ソフトを活用し、事業ごとの支出を期中でも確認することができ、法人全体の予算執行管理が透明性を増しています。しかし、各種事業の予算策定と予

算執行管理の精度に問題があります。受託事業の補正予算措置を実施することが定例になりつつあるので、事業ごとに運営管理責任を持つ担当理事の権限等にも踏み込んで、事業計画作成の段階から予算の執行管理について議論する必要があると感じます。

また、昨年度の監査時にも指摘しましたが、受託事業に依存しない当会独自の自主事業開発についても議論を始めて欲しいと思います。

### (3) with コロナ時代の事業運営管理について

新型コロナ対応として、対面予定研修のオンライン実施が一層進んだ1年でした。研修運営管理のデジタル化に伴う業務内容や事務局員間の業務分担に変更が生じており、コスト軽減につながる側面も大いにありました。

当会は、公益性の高い受託事業や独自研修を企画運営しており、事業内容は年々変化しています。社会福祉士の専門性を地域の生活課題解決に活かしていくために、地区ブロックや各種委員会等をむすびつけて新たな活動を模索していく必要があります。

### (4) 法人資金の計画的な活用について

ここ数年の収支の改善は評価できます。with コロナ時代にふさわしい社会福祉士の活動については、事業継続性を考慮し資金繰りをしていく必要があります。具体的には「設備整備についての積み立て」、「事務局人件費についての積み立て」、「災害対応についての積み立て」を実施することになると思いますが、積み立て金の使途を明確にし、会員が納得できる資金計画を策定していくことを提案します。

2022年5月3日作成

一般社団法人兵庫県社会福祉士会  
会長 谷口 弘 様

一般社団法人兵庫県社会福祉士会 監事 塩尻 点

一般社団法人兵庫県社会福祉士会 監事 土谷 長子